

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 尾関武弘
 幹事 伊豫田博明
 会報 雑誌委員長 堀江宏輝

No. 27

意識を喚起し——進んで行動を

CREATE AWARENESS TAKE ACTION

2000~2001年度 RI会長 フランクJ・デブリン

きょうの例会
 第889回 平成13年2月13日(火)

講演 “心で見る音”

能楽笛方藤田流十一世家元

藤田 六郎兵衛 重昭氏

(紹介 鈴木(理)君)

先週の記録
 第888回 平成13年2月2日(金) 晴
 節分例会
 於：城山八幡宮 17時～

◆“君が代” “我等の生業”

◆出席報告

会員 70(63)名 出席 41名

出席率 65.08%

前々回 1月23日 (修正出席率) 95.16%

◆ビクター数 (2/6) 163名

河村職業奉仕委員長挨拶

本日は多数ご出席いただきまして有難うございました。又、吉田さんには宮司様としてお世話になりました。ご祈祷も無事済ませましたので、夕食を召し上がっていただき、ごゆっくりお過ごし下さい。

伊豫田幹事報告

1. 次回例会は2月13日で、例会終了後理事役員会を開催致しますので、理事役員の方はお残り下さい。

尾関会長挨拶

本日は、吉田宮司のお骨折りでここ城山八幡宮で恒例の節分会を開催させていただきました。吉田宮司をはじめ職業奉仕委員会の皆様には大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。節分会と云えば“豆まき”に代表されますが、暦の上では立春の前日、冬と春の分かれ目で旧年中の厄払いをする行事の様であります。豆をまく年越し行事は文武天皇の御代から始まったとあります。太陰暦では一年を二十四節気に分け、太陽がその年の春分点より次の年の春分点に達するまでを黄経360度とし、これを

24に分割して節気を配置し、一ヶ年の気候の推移変遷を知ったと暦の本に書いてあります。ちなみに今年の立春は2月4日の3時29分(日本時間)で、春分は3月20日の22時31分だそうであります。旧暦(太陰暦)では月の満ち欠けはおよそ29日半だから、これを一年に割ると12ヶ月になる。しかしこれですと一年が354日となり11日不足するので約3年に一度の割合で13ヶ月とした。これが旧暦の閏年であります。今年1月24日が旧正月でありまして、太陽暦との差が縮まっており、国府宮のはだか祭も2月5日と早くなってきております。春の訪れが早いのではないのでしょうか。

さて、本日の例会は第888回の例会であります。末広がりの数字が3つ重なって、しかも節分会と云う事でありまして、歌舞伎の“三人吉三”のセリフではありませんが“ホンニ今夜は節分か、こいつぁ春から縁起が良いヤイ”と云いたい所であります。立春以降の皆様の御多幸を本日の神前でのお祝いと、この縁起に結んで心からお祈り致しまして本日のあいさつとさせていただきます。

◆講話

会員 吉田 玄君(城山八幡宮 宮司)



以前、暦を用いた易学所謂星廻りの事について少々お話をしたことがあります。本年の星廻りは、金運の豊かな六白金星、七赤金星、活動力の旺盛な九紫火星が上昇運気の年です。六白、七赤、九紫の方は本年十分に力を発揮して頂きたいと思えます。

さてロータリークラブでは政治、宗教の話は少し控え目にと聞いておりますが、この節分例会では毎年「講話」をするようにとの事ですので、場所柄少々宗教色があってもお許し頂けると思えます。

我々は宗教という言葉を書きますと反射的にキリスト教、仏教、イスラム教などを思い浮かべるか、オウムなどのカルトまではいかなくても、新興宗教団体などが頭に浮かぶと思います。それでは殆どの人が初詣など一年に一回位は参拝したり、初宮参りや七五三、厄祓など人生の節目々々でお参りしたりする神社については、日本人はどのような意識をもっているのでしょうか。宗教分類としては、神を祀る施設としての神社を主体とした「神社神道」教え或いは祭神を主体とした「教派神道」などに分けられますが、総称して「神道」と呼ばれます。実はこの「神道」という名称そのものも「仏法」に対抗する言葉として大陸からの借用語であり、平安末期になってようやく広まったものです。実際現在でも「神道」という言葉が本当に一般化しているとは言い難いような気がします。開祖が存在する創唱宗教と異なり、宗教としての体系とか教えから始まったものではなく、所謂自然への信仰、民族としての信仰、風土が生んだ信仰ですから、日本民族にとっては宗教として或いはその信者として意識する事の方が却って不自然なのではないでしょうか。今日はその敢えて宗教として意識はしていないが、私たちの民族としての遺伝子に刷り込まれているだろうという、一つの例をお聞き頂きたいと思います。これは全国神社連盟というような組織であります「神社本庁」で行なった「鎮守の森とおまつり」作文コンクールで青少年部門の優秀賞になった作品です。

■小さな小さな神社

岐阜県 佐藤奈瑠美 (11歳)

それは、それは、とっても小さい神社なのです。そんな神社でやるお祭りですから、やっぱり、とってもとっても小さなお祭りなのです。だから、わたがしのお店も、金魚すくいも、おもちゃをならべてある屋台もなあんにもありません。でも少し変わっていることは、ほうのうやししまいが終わったあと、神社で、みんなが持ちよったごちそうを食べます。時々、となりの家のごちそうをつまんだり、自分の家のごちそうをあげたりします。それが終わって、家に帰ってお客様のおもてなしをします。そして、小さなお祭りが終わるのです。

神社は森にかこまれていて、夜に行くとおばけが出そうで一人では行けません。でも神社の前には、スベリ台やブランコがあって、昼間は子供たちの遊び場になります。この神社には子供の神様がいます。そばにある小川にボールが落ちそうになった時、不思議とピタッと止まりました。転びそうになった時、だれかがささえてくれたみたいに、ふわっと体がおき上がりました。きっと子供の神様が一しょに遊んでいて助けてくれたんだと思います。その子供の神様は、お父さんが子供のころも、おじいちゃんが子供のころもずーっと一しょに遊んでいたのかもしれない。

小さな小さなお祭りのある神社、子供の神様のいる神

社、それは私の住む町の、大好きな大好きな神社です。

何か私たちの心の琴線にふれるようなつかしい感じがしませんでしょうか。敢えて宗教意識という言葉を使うならば、非常に素朴ではありますがこれが私たちが生れつき、或いは生れる前から持っている宗教意識ではないでしょうか。そして現代の神社神道も様々に発展させた教学を持ってはいますが、今でも基礎的にはこの素朴な宗教意識を一番大切にしています。素朴ではありますがこの宗教意識は決して未発達とか原始的とかではありません。旧来の宗教学の世界では教理体系を持った宗教が優れ自然信仰民族信仰は劣っていると理解されてきましたが、現在では教義教典教祖という枠に限定されるものだけが優れたものではなく、人間の信仰意識や宗教形態の多様性を認識しそれぞれの優れたものを尊重し合うようになっております。

短い時間で解りにくかったかもしれませんが、あまり一般に語られない神社神道というものの理解の一助になりましたら幸いです。

節分祈祷・追儺式・豆打ち



本堂でご祈祷を待つ間にも寒さが増し身も心も引きしまり、厳粛な気持ちに。



玉串を捧げ一人一人が無病息災を祈念。



お祓いを受けた後は夜空に向かって豆打ち。

先々週の記録

第887回 平成13年1月30日(火)

晴

◆“奉仕の理想”

◆出席報告

会員 70(63)名 出席 52名
出席率 82.54%
前々回 1月16日 (修正出席率) 96.77%

◆ビジター紹介

1名

◆2月会員誕生日

鷺谷君(2/5)、西川君(2/12)、足立君(2/16)
堀江君(2/16)、小坂井君(2/18)、永井君(2/25)

伊豫田幹事報告

1. 次回例会は2月2日(金)節分例会で午後5時より城山八幡宮にて開催致しますので、6日(火)の例会はございません。
2. ロータリーの友2月号とガバナー月信が来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。
3. 下半期会費のご入金は今月中となっておりますのでまだの方はお忘れのないようお願い致します。

米山ファンドフェロー感謝状授与



二村 聡君、佐久間良治君、鈴木 理之君に
会長より感謝状が手渡されました。

尾関会長挨拶

みなさん、こんにちは。

本日はいつもの会長挨拶を変更致しまして、皆様のお手元にございます上半期の決算書の中からニコボックスの収支について、小山ニコボックス委員長より現況報告をして頂きたいとの御依頼がございましたので半年間の感想を含めてお話しさせていただきます。

ニコボックス委員会というのは、会員が善意で拠出する「奉仕への拠金」を奨励、管理するものでありまして、頂いた善意は収支計算書をご覧頂くと上半期ニコボックスの収入2,134,500円ございました。例会日のうちニコボックスを置いたのは23回で、会員誕生日・ご夫人誕生日・結婚記念日等の記念日を除きますと一回につき平均75,600円を頂戴しまして、下期も22回程ございますがこのままいけばまず目標額通りになるのではと沢山頂戴しており有り難く思っております。

支出では社会奉仕・国際奉仕・職業奉仕・新世

代・環境保全・クラブ奉仕というようにいわゆるロータリーの奉仕の部門でお金が使われており、特に新世代の支出が多かったのはIAC・RACの補助金とチャリティーランへの参加費用がございました。下期としまして社会奉仕は警察・消防表彰、国際奉仕はキャンヘルプタイランド、職業奉仕は職場例会、新世代はライラセミナー、クラブ奉仕は古稀・還暦を迎えられる方々へのお祝い金にと使われます。記念品費は誕生日等に皆様に贈呈させて頂いている予算です。特別事業・特別基金積立金というのは20周年や災害義援金のための積立です。

ここから先は小山委員長のご意見も入って参りますが、記念品やお祝い金というのは本来出して頂くようなものでしてこれは本会計でという意見も少しございますが、本年度のことでなく次年度のニコボックス委員会の方がどのようにお取り扱いになれるかは私も検討事項かと思えます。『その時のお気持ちで出して頂くのが本当の意味での記念日のニコではないかのご意見であり、あくまでも善意で好意を頂き奉仕に役立てていくということを念頭に置いて頂きたい』ということです。先程、鈴木正男さんともお話ししたのですが、アメリカで最初にロータリーが出来た時に都市の中に公衆トイレを寄付してほしいと要望があり設置したのが奉仕の始まりだったと記憶がございましたが、そういったことがニコボックスの源流ではないかと感じております。

以上、上半期ニコボックス委員会の活動報告で皆様には主旨をご理解頂けたことと存じますので、下期もよろしくご協力お願い致します。

事業所名変更のお知らせ

会員 …………… 池田 隆君
事業所名 …… (株)セントラルジャパン
役職 …………… 代表取締役会長

連絡先・メールアドレスのお知らせ

'96~'97財団奨学生 阿古 智子さん
北京大使館経済部専門調査員
Tel 86-10-6532-2361
2000~01財団奨学生 中村 るりさん(私に留学中)
E-mail: ruri.n@nifty.com

例会変更のお知らせ

名古屋中RC 2/19(月)親睦例会の為
木曾路瓦町店へ

◆1月度理事役員会議議題(1/23)

1. 2000~01年度上半期決算報告の件
2. RI理事ノミニー候補者投票の件
3. 退会の件
4. 友愛の日の喫煙について

ニコボックス

【2/2分】

水野 民也君

小学校の頃よりお参りをしておりました。

秋山 茂則君

福は内、癌は外。豆弾で飛んでゆけ

尾関 武弘君

吉田宮司さん、本日はお世話になります。職業奉仕委員会の皆様ごくろうさまでした。

伊豫田博明君

吉田君、今年もお世話になります。

吉田 玄君

ごゆっくりお過ごし下さい。

藤田千津子さん・萩原喜代子さん

伊原 正躬君・石黒 正則君

神谷 幹雄君・神崎 住恵さん

加藤 大豊君・河村 政孝君

菊池 昭元君・小杉 啓彰君

小山 雅弘君・小坂井盛雄君

黒須アイ子さん・牧野登志子さん

松居 敬二君・三輪 康君

宮尾 紘司君・三好 親君

水野 賀續君・水谷 祥督君

森 幸一君・永井 勝君

成田 良治君・西川 豊長君

大谷 和雄君・鷺谷 龍男君

佐久間良治君・佐野 寛君

鈴木 理之君・舎人 経昭君

山田 壽勝君・山本 英次君

吉田 節美君

福は内！鬼は外！

足立 一成君

会員誕生日祝い。

合 計

65,000円

【1/30分】

松居 敬二君

先週の土曜日、日曜日と小杉君大変お世話になりました。又、係のジョエルと真夏のオーストラリアで一週間楽しんで来ました。

山本 眞輔君

名古屋日展の図録の表紙に私の作品が取り上げられました。2月18日まで県美で日展開催中です。御高覧下さい。

小林 明君

ホームクラブ御無沙汰。

二村 聡君・萩原喜代子さん

池田 隆君・池森 由幸君

伊藤 健文君・伊豫田博明君

神谷 幹雄君・加藤 重雄君

河村 政孝君・菊池 昭元君

小杉 啓彰君・黒須アイ子さん

牧野登志子さん・柵木 充明君

宮尾 紘司君・三好 親君

水野 賀續君・水谷 祥督君

本山 孝君・成田 良治君

西野 英樹君・大口 弘和君

尾関 武弘君・佐久間良治君

佐野 寛君・鈴木 正男君

鈴木 理之君・竹内 眞三君

舎人 経昭君・和田 正敏君

山田 壽勝君・吉田 節美君

吉田 玄君

日展開催中です。

黒野君、佐野君、山本(眞)君、

伊藤君が出品されています。

小坂井盛雄君・西川 豊長君

鷺谷 龍男君

会員誕生日祝い。

加藤 大豊君・小山 雅弘君

大谷 和雄君

夫人誕生日祝い。

青山 敏郎君・伊原 正躬君

結婚記念日祝い。

堀江 宏輝君

会員誕生日祝い、結婚記念日祝い。

永井 勝君

会員誕生日祝い、夫人誕生日祝い。

林 哲央君

ホームクラブ御無沙汰、

夫人誕生日祝い、結婚記念日祝い。

合 計

122,000円

ロータリーの友より

ロータリー用語早わかり

◆世界理解月間 (World Understanding Month)

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人が初めてシカゴで会合を開いた記念日で、2月を「世界理解月間」と指定、この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と親善を強調するクラブ・プログラム活動を実施し、世界社会奉仕 (WCS) を中心としたプログラムを行うよう要請されている。また2月23日の創立記念日は世界理解と平和の日 (World Understanding and Peace Day) と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならない。1992年規定審議会は、2月23日に始まる1週間を世界理解と平和週間と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議した。

I.M ニュース No.1

2001～2002年度 (東名古屋分区)

当クラブホストにて開催

開催日：平成14年2月14日(木)

場 所：愛知厚生年金会館ホール

愛知厚生年金会館地下全館

Intercity Meeting (都市連合会)。毎年1回主に分区内のクラブ合同の4大奉仕部門にわたる自由討論集会。全員参加。目的の第1は、会員相互の親睦と面識を広めることであり、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強する会合。

◆次回例会 (2/20)

キャンヘルプタイランドについて

キャンヘルプタイランド代表 村田 晃一氏

(紹介 小杉君)